

# 朝六小だより

朝霞市立朝霞第六小学校

平成30年5月1日(火)

5月号 児童数 893名

TEL:048-461-0410



【学校教育目標】 「心豊かに自ら学ぶたくましい人間の育成」

思いやりのある子 自ら学ぶ子 元気な子

【めざす学校像】 「学ぶ喜びと感動のある学校」

【朝霞六小の合い言葉】 ～花あり 歌あり 笑顔あり～



## じっくり話そう、ゆったり過ごそう

校長 木村 直美

新学期が始まって、3週間が過ぎました。新しい学年、学級になり、子どもたちは新鮮な気持ちで、学校生活を充実させようと張り切っている様子です。新学期、よいスタートを切ろうとする子どもたちの姿には、敬服します。

1年生も学校に慣れてきました。先日の「1年生を迎える会」では、1年生の元気な姿と、2年生から6年生の児童のはつらつとした立派な姿がありました。新学期は、新しい環境で、新しい出会いもあり、子どもたちは何事にも意欲的です。前向きに頑張ろうとする気持ちを生かしながら、学習や生活において、よりよい習慣を身に付ける絶好の機会です。よりよい習慣づくりにぜひ、ご協力ください。

4月、たくさんあった嬉しかったことの中から、2つほど、お伝えします。

給食が始まってまもなく、職員室の教職員は、授業後の片づけや1年生の下校指導などで、なかなか学級の給食時間には食べ始められず、片付けるのも遅くなりがちなのですが、給食委員会の6年生が職員室をのぞいて、「何かお手伝いすることありますか」と声をかけてくれました。その言葉遣いや気配りに感心しました。

音楽朝会で、「全校 校歌コンクール」を行いました。1年生も含め、すべての学年が校歌を披露しました。それぞれの学年のよさ、特性を発揮して、全学年が一生懸命に校歌を歌いました。1年生が校歌をしっかりと覚えたことも嬉しく思いましたが、全ての児童が、朝霞第六小学校の校歌を愛し、大切にしていること、歌うことそのものを誇りにしていることに感銘を受けました。

日常の何気ない場面ですが、この2つには、共通していることがあります。それは「美しい日本語」の調べ(調子・リズム)です。言葉を伝えることを大切にし、そしてその言葉を使って、自分の思いを伝えることができます。日本語の美しい調べ(調子・リズム)を発する機会を多くもつことで、美しく正しい日本語が身についていきます。

爽やかな5月。新緑も鮮やかな季節となりました。お子さまとゆったり自然のなかで過ごしたり、休日を家族でのんびりしたりしながら、ぜひ、お子さまの話をじっくり聞いてあげてほしいと思います。3月、4月と大人も子どもも、慌ただしく過ごしたご家庭もあるのではないのでしょうか。子どもたちは、大人の繁忙さを敏感に感じ取り、話をするタイミングを逸したり、遠慮したりしていることもあるものです。この5月の連休は、お互いに、少しゆったりした気持ちで、毎日の生活のことや頑張っていること、なかなかできなかった話などをするよい機会になればと思います。



←交通安全教室(1年)



↑ならし給食(1年)